

第一版金貳圓
第二版金貳圓
第三版金貳圓
第四版金貳圓
第五版金貳圓
第六版金貳圓
第七版金貳圓
第八版金貳圓
第九版金貳圓
第十版金貳圓
第十一版金貳圓
第十二版金貳圓
第十三版金貳圓
第十四版金貳圓
第十五版金貳圓
第十六版金貳圓
第十七版金貳圓
第十八版金貳圓
第十九版金貳圓
第二十版金貳圓



刊夕日五月五

日刊 發行兼編輯人 川崎文治 印刷所 常磐毎日印刷所 本社内(電話六三〇番) 印刷所 常磐毎日印刷所

常磐毎日新聞 ツエツペリンの 世界一週を見る

創一路生

この映畫を見て思ひ出すのは去年の八月十九日の晝過ぎ頃「ツエツペリン飛行船」は只今金華山沖を通過。太平洋岸を霞ヶ浦に向つて南下しつゝあり」と云ふ號外を見た半町民の熱叫振りであつた。暑さのため静かだつた町が急にざわめき出して物干臺に登る人、屋根上迄寫真器や双眼鏡を持出してやや遅しと待構へる人等何しろ生れてから飛行船を見た事のない人達だから尤もな話だ。やがて三時を一寸過ぎた頃巨鯨の様な銀色の船體が山影から見え出した瞬間の人々の驚嘆、感激

の聲はしばし盡くる處を知らなかつたと同時に獨逸人の偉大なる科學の結晶を現實に見せられて彼等の頭の良さを讚嘆しなかつた人はあるまい。世界一週の第二コースの出發點であり且ツツエツペリンの根據地フリードルツとパーフエンから約百時間を一氣に翔破して無事霞ヶ浦に着陸した時總指揮官ツエツペナー博士初めツエツペリン乗組の獨逸人があの大格納庫を見て彼等の感激はどんなであつたらうか。
東洋一を誇る霞ヶ浦の大格納庫は日本が歐洲戦争後賠償金の代償として獨逸から受取つたもので獨逸にあつたものをその儘解體して霞ヶ浦にうつしたものだ。歐洲大戰で一敗地に塗れ切つた滿身瘡痍の獨逸が世界に誇る優秀な軍艦や商船其の外色々の軍需品を聯合軍側に没收され其の上毎年二十億五千萬マーカーを支拂ふべしと言ふ無理難題を吹きつけられて憾を吞んで否應なしに承諾せられた時獨逸人自身さいも最早ドイツは恢復の見込なしと迄絶望の悲鳴をあげた。それから星霜は流れて十餘年、彼等は着々として建設への歩みを続け國民の涙の結晶とも言ふべきツエツペリン飛行船は見事世界一週に成功して世界の人々を驚倒させ更に百人乗の世界一の大飛行船ドックス號を完成すると聞もなく世界最新鋭の快速船ブレイメン號を大西洋に送り出して英米に一泡吹かせる等昨九百二十九年は三つのレコードを破つたわけであるツエツペリンは世界一週後新聞の情報によるとアメリカの大資本家と提携して世界周航會社を起し旅客と貨物の輸送に従事すると云ふ事である。何處かの國の様にあんなに仰山らしく太平洋横斷を宣傳しておいていつの間にか幽霊の様に消えてしまふのと違つて彼等の心に宿つてゐる不撓不屈のゲルマン魂は必ずや近い内に決行する事であらう。最後に日本の實現が海軍省の檢閲にカットされて充分見る事の出來なかつたのは遺憾であつた

祝 貴 紙 擴 張

磐城名産尙武の名殘
五月のほりと
鯉の吹流し
毎度御引立の
三國屋特製
海陸物産問屋 吉高野虎三郎
本町通り三丁目南側
電話七三五番

帽子!!

皆様の御氣に召す
モダンな型
スマートな色合
中鳥子 折扣
子供帽
可愛らしいお子様方のために
明るい初夏の帽子
平町四丁目
ツルヤ
電話一四〇番

主治効能どんな難瘍でも淋なら
三日のんだらピツタリとまる
新劑 トリプチン
定價 三日分 金壹圓、七日分 貳圓
トリプチン特約一手販賣店
大平屋藥店
電話六四二番
如神効驗、病苦即除、一層ためして其眞價を知るべし

漆器の
御用命は
是非……
和久井屋へ
十五六才の
小店員入用

玩具問屋
金森下商店
平町一丁目
電話八百六十番
貸付口信用
低利資金
損料貸ふとん
白銀町 柏木方

いや……君、見違ひたよ
いや……洋服を求めた
いや……コレカネ……
例の「ソレ」
正札堂
アハハ……
正札堂
平町車場通

紅燈街を巢に出没する

平署第一次不良狩

先づ二十八名を一齊檢舉

根絶すべく近く更に第二次断行

最近平町の料理店カフエー等を荒し廻り暴行を働いては無銭飲食をなし或は客に喧嘩を賣りつけて金を捲き上げる等の不良青年が跋扈してゐるので平署ではこれ等不良青年を徹底的に檢舉する爲め去る三日午後八時より四日午前一時に亘り署員の非常召集を行つて一齊に不良狩を行つた結果檢舉さ

取付の流言に遭つた七十七銀行支店

流布者直ちに判明し

何れも即決処分さる

三日午後一時頃突如平町三丁目七十七銀行支店が取付にあひ扇をとじたといふ流言が新田町方面で放つた者ありその噂が全町に傳つたが平署では何者か同行を陥入れる爲めにやつた手段と認め大活動を開始して犯人捜査を行つた結果同夜十一時頃被疑者として平町三丁目中野呉服店安藤信雄（三）假名及新田町料理店喜樂事川瀬はな（三）假名其他關係者數名を引致して嚴重取調べをなし四日朝一先釋放同日午前十時更に中野呉服店主中野勇吉氏を召喚何

泉村瀧尻地内で老婆轢る

婚禮参列の途

石城郡渡邊村田邊鐵次郎母

無競争を期すべく家調委員の交渉會

政友九名民政六名で明六日夜更に協議

既報家調委員の無競争を期する爲め昨日午後七時より平町役場助役室に各派より花澤五六、萩原義雄、馬目雅治、吉村安次郎、の各氏が集り代表委員を用いた

初夏の旅

磐女關西旅行便り

（五月五日）雨の中を出發、百六十餘青春の希望を乗せて關西へ、松ヶ岡のつじを後に梅羊かんの水戸も過ぎ遂に十二時四十分一三〇〇年の帝都に接した、千代田の宮居を拜し東日新聞社等の見學をすまじいよ、石山行の列車の人となる學生ならは味ふ事の出来ぬ愉快な又苦しい夜をすごしねばけ眼をこすつて目をさました頃は琵琶湖を包むひえく、としたり朝もやが私達の今日のたのしみを迎へてくれた近江八景が私達に與へたらうら

募集

文藝具建設稿を募集します

西丸（七）は親戚なる隣

村東村大字瀧尻吉田金之丞の婚禮にゆくべく二日午前十一時二十分頃泉村大字瀧尻字瀧川内海城海岸軌道を横切らんとして泉驛より来た同軌道會社の鈴木良夫（三）運轉のガソリン車（トローリ）に頭部脚部を轢かれ即死した、植田署より猪狩部長出張検視の上家人に引渡した

合計七十五名で求人数は男

四十六名女八名計五十四名であるがこれに對し就職した者は男六十名女八名計六十八名で求人より十四名超過してゐるこれは前月中より同紹介所に特に少年求職者の申込が多く先月になつて就職した關係によるものであると

警炭重内雁の倉坑

休山後の影響

石城郡へは百名位か

有煙坑は解雇せぬ模様

警炭炭礦では茨城縣多賀郡下における無煙炭の缺損つゞきから經營難に陥り重内雁の倉兩坑を三日から斤先堀り個々委託經營とし會社の直轄經營を廢したため九百餘の坑夫中約五百名は新經營者に引渡されることに決し残り四百餘名の中二百名は石城郡高坂町等に移す見込であるが坑夫にはそれらの事情もあるのではなし石城郡に移す坑夫は約百名に過ぎないとみられてゐるなほ同會社の石城郡における有煙炭坑に對しては解雇は行はず前記百名が入込む外に何等の異動はないと

湯本が皮切

家調委員候補

石城郡湯本町の家調委員候補皮切りとして同町の若松條助氏が劈頭一番に名乗りを擧げた

氷商組合總會

平町

氷商組合では来る八日午前九時より有聲座に於て總會を開く

川崎社長上京 川崎本社長は時事新報社主催時事話會に出演の爲め昨日上京したが今晩歸平の豫定である

健康診断によつて酌婦女給營業停止

ふいの事よ女給は拒んだが驚くべき此の結果

平署では三日午後三時より町内の水仕女給酌婦九十一名を同署會議室に集めて衛生に關する訓示を行つた後健康診断をなしたが酌婦六十五名中十名、女給十五名

常磐片々

診察の給果右二名の淋毒が發見された譯である

○ある日ある處で左記の如き座談が交はされた

○石川印刷店主、實印は其の持つ人の人格を代表して居るさうです、つまり印材とか型とか字體とかに其人のこのみが現れるからです、

○石城郡湯本町の湯本の若松條助氏は、髪の刈り方等もやはり十人十色で人々により注文が違ひますから矢張り髪型の型に人の性格が現れます、

○三井分店主一小間物等もシブイのや華手なのやみんな其人其人の性格の違ひから選りこのみを異にする様です

○酒井セメント店主「帽子のかぶり方が人に依つて違ふのは申す迄ありませんが同じ中折帽でもかぶる人の手に依つて色々な型の癖をつけるのもよく観察するとその帽子に其人の性格が出て居るのだと思ひます」

平町人事

▲婚姻
△長橋町五二 酒井光子（二二）東京市京橋區越前堀一丁目一 鈴木真平（三三）

▲死亡
△三丁目三六 横澤仁喜次氏（七二）平（二二）

△田町鐵道會舎 大和シゲ（二五）

御用命通り一戸も

折込は百枚に付十銭

常磐毎日新聞社



報豫氣天

今日の風は東北... 明日は午前降... だりたり止る... 後晴れ

△前六・三〇 ラヂオ体操
△前八・三〇 日用品値段
△前九・四〇 料理献立
『つらみ鳥』 米谷ハツ子

△前一〇・〇〇 商業講座
『店員研究』第三講「仙台
商業学校長嶋川行道

△正午 時報
△後〇・〇五 長唄「大森
盛長」唄、杵屋勝五郎、杵

△後〇・二五 ニュース、
杵屋勝五郎、太鼓屋佐十郎
氣象通報、經濟市況

△後二・四五 ヨリ△後五・三
〇マデ 運動競技「六六
學野球リーグ戦」

△後四・四〇 經濟市況
△後六・〇〇 子供の時間
お話「母への感謝日マザ
ー」スデーのお話」長木正

△後六・三〇 英語講座
『中等科第二講「三」エ
フトーマス

△後七・〇〇 ニュース氣
象通報、プログラム豫告
△後七・二五 講演「未定」

△後八・〇〇 映畫物語
『佐渡おけさ』徳永天露
(伴奏)近藤信一

△後八・三〇 新内「平日
寺名殘鐘(三勝縁切の段)」
鶴賀吉之助

長唄 大森盛長 (正午放送)

唄 杵屋勝五郎
同 坂田仙三郎
三味線 杵屋佐次郎
上調子 全 佐助

本調子 是は伊豫の國の住
人、大森彦七盛長にて候、
今宵一族を召連れ猿樂の遊
興に能越さばやと存じ候餘
り急ぎ候程に、人々道に遅
れたり、いで此處に暫し休

らひ待合はさうするにて候
(三下り) 春とはいへへと山
蔭は残んの雪に風吹えて
(下) まだ肌寒き黄昏に、
初音ならはし鶯の、聲かあ
らぬか道芝の、露拂ふべき
人もなし、我行く方を誰に
問はましと、かこち涙に打
萎れ、哨然立ちたる美女は、
うら若草の残りざり、けふ
る柳の五衣、紅の袴着て、
從者をも連れず唯一人、行
惱みたる有様、(本調子)
盛長 猿樂やらす、なう

夫なる上臈、いづれへ
御越し候ぞ、妾は御堂へ參
る者、不知案内の山路に迷
ひ行き暮れたれど宿もなし
と、哀れに申し聞えけり、
よしさらば我等送りまら
せん、此方へ來ませと先に
立つ、實にや優れし武士の
矢並に咲ける山路、いと花
やかに見えたまふは、問は
でも知るき盛長殿、願ふは
去ぬる建武三年、湊川合戦
の狀、語りて聞かせたまふ
べし、さても女性の御身に
は、似合しからぬ御所望よ
とはいへ旅中の慰みに、語
りて聞かせ申すべし、され
ば足利數萬の兵船、須磨や
明石の浦浪を、漕ぎ合け乗
さり攻寄すれば、義貞の勢
待受けて、此處を先途と必
死の戦ひ、斯く申す盛長は
細川方の先手となり、縦横
無盡に攻め立てたり、其時
正成正季は、兩頭に構へつ
ゝ七度までも戦はれしが、
衆寡敵せず其身は勞れ、頼
み少なに見えければ、敵を
四方へ追拂ひ、生田の森へ
引いて行く、死出の由長の
聲諸とも、心靜かに兄弟は
刺違へてぞ失せたまふ、身
の成果ぞ是非もなき、アラ
笑止や、行手に谷川の候渡
らんに橋もなし、岸邊には
たと行留り、流るゝ月の影
よりも、碎くる胸のうき思
ひ、水こそ残れぬ早瀬川某
負うて渡し申さん。いたま
へと差寄れば、嬉しさ餘る
風情にて、便なういささど
言ひながら、縁のゆにそふ

お話 一デスーザマ 利正木辰

藤の面はゆげにぞ寄りかゝ
る、白玉か何ぞと問ひし古
も、かやくと思ひたざりつ
ゝ、せゞの白ゆふ踏む足も
心も空に浮かれける、盛長
の油断見すまし、匿し持つ
たる懐劍を抜くより早く突
かんとする、電光石火の影
に驚き振落して、其手を捕
へ、盛長様の剛者を、女性
の身に討たんと狙ふ、お
ん身はいづく何者ぞ、父の
敵を討つたる上、家の重寶
を討つたる、

菊水の、劍を奪ひ返さんと
心づくしの甲斐もなく、仕
損じたる口惜しや、今は疾
く命を絶ち底の藥屑となし
てたべと、ゆゝしき覺悟
の體を見て盛長莞爾と打笑
ひ、補判官正成殿に似たり
や似たりかほよ花、若紫の
花がたみ、遺愛の撫子と、
思ふに違はず千草姫戦の場
に武夫が、敵となり味方と
なり、詩を討たる、も且の

店員の研究

運敵と呼ばるゝ理なし唯菊
水の寶劍はおん身の切なる
孝心にめで返し參らせたう
は思へど、足利殿より褒美
として賜りし此太刀、敵に
由縁のお身と知りつゝ、進
らせんは本意に非ず斯くし
たまへと心を待させ、猿樂
の用にもて來し、鬼女の面
を取出して、渡す抵から夥
多の郎黨、早川岸に立ちか
ゝる、姫は汀にすくと立
ち、そもそも是は補判官止
成が怨靈なり、汝が帯せる
寶劍を、奪ひ返さんそのた
めに、悪鬼となつて現れた
りと、柳の技を撞木に代へ
打つてかゝれば怒をなし、
我も大森彦七なるぞやはか
此太刀渡すべきと、勢ひこ
んで立向へど神變不思議の
働きにさしもの盛長あしら
ひかね、後居にどうと倒れ
たり、それ討取れと郎黨が
太刀薙の鞘ひつばし、か
の谷川を渡る間に、鬼女は
寶劍奪取り、かき消す如く
失せにけり、(終り)

Advertisement for '魚問屋' (Ishimawaya) featuring a fish logo and text about products like '干やなぎ' and '鹽から', and services like '御用命次第 廉價御提供'.

Advertisement for '上田外科醫院' (Ueda Seikei Hospital) with text '増築落成病室完備' and '科外専門線'.

創業廣告

今般時代の趨勢に鑑み合資會社高橋商會を創業いたし左記營業種目に依り親切第一主義を以て營業致す事と相成り候間何卒御利用御用の命御程願申上候

營業種目
燃料、木材
金融、仲立

合資會社 高橋商會
平町白銀町一
代表者 高橋龜松
電話六三八番

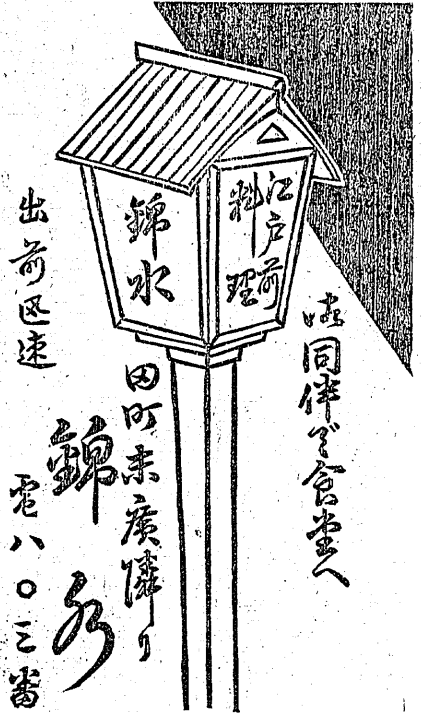
コロンビアレコード

鈴木傳明
田中絹代... 吹込
進軍
進軍の歌
斷然レコード界を
リードせる

好吹込發賣

店計時屋盤常

九三三電 一平



出前迅速

錦水
田町未廣澤
錦水
電八〇三番

各種體溫計
寒暖計
電四〇番

看護婦派出
の求めに應ず

平町南町
看護婦會
電話三〇七番

中殿子舞 産土平
すま致參持品本見ずら拘に少多
下園公岡ケ松
大鶴屋藥店
番四〇七話電

五月三日ヨリ五日間

日活超特作現代映畫 耽綺社同人合作提供
阿部豊... 監督作品

非常警戒

小杉勇、淺岡信夫、瀧花久子、夏川靜江其他オールスターキヤスト

松竹特作時代映畫 原作... 行友季風
脚色監督... 冬島泰三作品 林長二郎... 主演

月形半平太

堀正夫、浦波須磨子、若水絹子助演、特別出演高尾光子

日活特作時代映畫 一篇二篇同時上映
原作... 吉門英治、監督... 清瀬英次郎
光岡龍三郎、酒井米子主演

貝殼一平

鳥羽陽之助、村田宏哉、高勢實、寺島貢、小林義雄共演

日活松竹 平館 電四六六

原齒科醫院

平町土橋通り電話三二番

謹告

今般婚儀内祝の爲め五月六日七日兩日間休業可致候御華客様に御不自由お掛け申譯無之候共何卒御諒察の程奉希上候

三井吳服店

電話 參十八番 七五一番

初夏サロンの新装

四月十日より

樽詰生ビール並にタンク入ソーダ
氷の用意が出来ました

ソーダフアンテン設備完成

カップ 一杯 十五錢
ジョッキ 一杯 五十錢

ドーゾ御散歩がてら御来店を...

平町 田町

美味で さもちよいサロン

磐城セメント會社特約店



磐城中町五丁目 電話九番 一三九番

▽良品廉賣は勝る商畧なし△

▽確實敏捷は釜屋の生命なり△

荊妻鏡子病氣ノ處五月一日午前六時卅分死去致候間此段御通知申上候
追て葬送の儀は五月六日午後二時搔槌小路自宅出棺大寶寺に於て佛式にて執行仕候
昭和五年五月一日
福島縣石城郡平町田町六四

市原 親戚 一太郎